

精神障害を抱える家族の 受けとめ方・関わり方

2017年2月21日(火) 14:00~16:00

場所:御坊保健所 別館 大会議室 (御坊市湯川町財部859-2)

家族が感じる「基本的」なことをもう一度、見つめてみましょう

親 何度言っても通じない。昔はそんなこと無かったのに
なぜ通じなくなっただの？

親 病院にも通っているのに…良くなっているの？
それってうちだけなの？

親 怒ったらいけないことは、わかっています…
でも、がまんできない時ありますよね？

○家族の風景で、よくある場面についての関わり方を一緒に考えてみませんか？

講師:国保日高総合病院 臨床心理士 石橋 玄 先生

石橋先生は、和歌山県御坊保健所から依頼を受け、「障害を抱える家族への関わり方」について、3年前から毎年研修会の講師をされていました。

お問い合わせ なぎさ会事務局(御坊保健所内) 担当:山本 TEL:0738-22-3481

なぎさ会について

日高地方の精神障害者の家族が集まり、平成8年3月に発足しました。同じ悩みを持つ者同士が気兼ねなく話せます。「自分だけが苦しんでいるわけではない」と実感できる会です。

研修会の後、参加者の交流会を行います。研修会の後に、家族のことについての悩みや、今後の不安について話してみませんか？参加費は無料です。飲み物やお菓子をご用意しておりますので、お気軽にご参加ください。